

謹賀新年

謹んで新年の御祝詞を申し上げます



代表理事組合長
藤田 範彦

代表理事副組合長

吉田 照一

専務理事

一 條 彰彦

常務理事

土 田 孝夫

常務理事

砂 川 昌勝

代表監事

植 松 貞三

常勤監事

塩 田 誠次

他役員一同

明けましておめでとうございます。

組合員の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をご家族とともに迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、雪解けが進み、耕起・定植作業は比較的順調に行なわれました。天候にも恵まれ作況も順調に推移し、札幌市場における青果物の市況につきましても、概ね良好に推移しました。

また、JAさっぽろの事業運営におきましては、組合員の皆さまからの格別なご支援とご協力を賜り、組織活動と事業推進に邁進することができましたことを厚くお礼申し上げます。

昨年十月にはTPP交渉が大筋合意となりましたが、国民の「食」「いのち」や「くらし」に大きな影響を及ぼし、国家の主権を揺るがしかねない極めて重大な問題と捉えております。JAグループとしては、引き続き国会決議の順守を求めて運動を展開してまいりる所存です。

また、六十年ぶりの抜本改革となる改正農協法が成立し本年四月より施行されます。

JAを取り巻く環境は一段と厳しさを増しておりますが、これまで以上に役職員が一丸となり、組合員の皆さまのご協力の下、地域貢献に向けた「創造的自己改革」に全力で挑戦してまいります。

本年は、個人消費・設備投資の増加に支えられ穏やかな景気回復基調が続き、後半からは平成二十九年四月の消費税率引き上げ前の駆け込み需要が景気を押し上げると予想されております。

事業戦略である中期三ヶ年経営計画を踏まえ、積極的にそれぞれの課題解決を図り、より健全な経営に取り組みとともに、組合員の皆さまの負託に応え「信頼されるJA」としての責任を果たしてまいりたいと存じます。

本年も組合員皆さまがご家族ともどもご健勝で希望溢れる一年であります事を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成二十八年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会会長

飛田 稔章



組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年の北海道農業は、一部地域において暴風雨被害が発生するなどの影響がありました。全体的にはおおむね順調な作柄となりました。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

さて、昨年の十一月十一日に、組合員やJA役職員等、関係者の方々の参加のもと、第二十八回JA北海道大会が開催されたところと。

「北海道五五〇万人と共に創る 力強い農業と豊かな魅力ある農村」をメインテーマとして、向こう三ヶ年にわたるJAグループ北海道の対応方針を確認いただきました。

組合員・JA・連合会・中央会が、各役割を再確認した中で、JAグループ北海道の英知を結集し、基本目標の達成に向け取り組んでいくとともに、北海道五五〇万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指すこととしております。

関係各位の理解とご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。

平成二十七年は、農協改革法案の成立、TPP交渉の大筋合意など、我が国の農業・JAにとって極めて大きな情勢変化があった一年でした。

農協改革については、その主要な目的でもある法改正と農業所得向上の関連性などについて、いまだに十分な理解が進まない中、准組合員制度のあり方や監査の仕組みなどの重要案件が今後の検討課題となっており、

改めて地域農業の振興や農協経営への影響がないよう、政府に対する働きかけを含め、関連する取組みを進めていく必要があります。

一方、TPP交渉に関しては、交渉参加十二ヶ国の閣僚会合を経て、昨年の十月五日に大筋合意がなされましたが、守秘義務を盾に交渉に関する情報開示や国民的議論がないままに、大筋合意という結果に至ったことに対して、強い憤りを覚えるところと。

今後、通常国会においてTPP交渉に係る国会審議がなされる予定ですが、改めて、政府並びに各国会議員に対して、今回の合意内容の全容と影響、さらには国会決議との整合性について十分な説明責任を果たすとともに、生産者の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応がなされるよう強く求めていく必要があります。

世界規模での異常気象の発生、人口増加、経済情勢の変化などを背景に、国際的な食料の需給事情は常に不安定な要因を抱えており、我が国として、先を見据えた中で食料自給率の確保などによる食料の安全保障体制をいかに確立していくかが問われています。

言うまでもなく、農業は、食料の安定供給という、国民生活に欠かすことができない極めて重要な役割を担っている生命産業であり、その役割は未来永劫変わることはありません。

我々農業者・JAグループは、その責任感と自負心のもと、改めて協同の精神に立ち返った中で、現下のさまざまな課題を克服すべく、力を合わせていくとともに、農業・JAに対する幅広い理解と共感を得る取組みを積極的に進めながら、長年にわたり先人

が築き上げてきた本道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに発展させ、後世に継承するよう、ともに頑張ろうではありませんか。

今年の干支は申年（さるどし）です。

一説には、申は、伸ばすという意味があり、「草木が十分に伸び、実が成熟していく時期」

新しい年を迎えて

石狩農業改良普及センター所長

西村 正晃



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、融雪期が大幅に早まり春作業は順調に進みました。タマネギでは、移植作業は順調でしたが四月後半から五月上旬の降水量が少なかつたため、活着が遅れ初期生育の遅れとなりましたが、その後は皆様の適正な管理と天候にも恵まれ収量品質とも良好となりました。

しかし、降水は集中的になることが多くほ場滞水が発生するなど作物管理の難しい年だったと思います。また、果樹関係では突風の影響を受け落果が発生し、減収となったところもあり残念な面もありました。

さて、昨年はTPP交渉が「概ね合意」に達しました。農業は、いよいよ国際化の波に晒されることとなりますが、札幌市の農業は地域に根ざした都市近郊農業の側面を生かし、地元さらに愛され消費していただける作物作りを進めていくことが重要なことだと考えます。

こうした中、昨年から「さっぽろ」の名が付いた札幌市特産のたまねぎ「札幌黄」をはじめ「札幌地球」、枝豆品種「サッポロミドリ」などご当地野菜の見直しが始まりました。これら作物の振興についても、JAや市関係機関とともに努めていきたいと考えています。

また、地域農家、JAそして市関係機関

を表していることでもあります。今年、この申年にあやかり、天候に恵まれ実り多い充実した一年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げます。新年にあたってのご挨拶といたします。

とともに進めてきました篠路十軒地域を対象にした重点活動「高品質たまねぎ栽培技術の確立」がこの三月で終了となります。

この活動では、透水性の改善をめざしたレーザーレベラーによる傾斜均平、心土破碎作業、緑肥の導入。そして、高畦栽培では植え付け本数が大幅に少なくなったにも関わらず、湿潤条件では大変良い成績が出るのが分かり、地域に広がりつつあります。

このように、ほ場の物理性改善が大変重要であるとともに、ハウス作物も含め長年の単作によるリン酸分、カリ分の蓄積に対する化学性の改善も重要であり、今後作物栽培の基本であるほ場の健全化に向けてより一層の取り組みをすすめてまいります。

さらに、果樹農家では冬期間の鳥獣害が大きな課題となってきていますので、これらの対策についても進めていかなければなりません。

普及センターでは、このような地域の課題に取り組みその成果を地域全体へ普及・波及すべく、JAをはじめとする関係機関と連携し情報の共有を図り、札幌市の安定的な農業の発展に寄与して参ります。

最後になりますが、本年が皆様にとって良い年でありますように、また豊穰の秋をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

2016年

開運手相

新春
特集



新しい年を迎え、今年の運勢が気になるところ。

手のひらに表れる、性格や運勢を
家族みんなでチェックしてみましょう。
もしかしたら大きな幸運が訪れるかも!?

手相で分かること

手相には、その人の性格や今まで歩み、未来が表れると言われています。「心の鏡」と例えられ、心境と同じように手相も変わります。長い年月をかけて変わる場合もあれば、日ごとに変わることもあります。すごく良い手相もあればそうでないこともあります。ですが、手相の結果で一喜一憂してはいけません。線が切れていたり、良くない印があるときでも、少し気をつけて行動するだけです。私の信念は「我が運勢、我が心で開く」です。人生において、起こることは全て必然。良くするのも悪くするのも自分次第です。手相占いの結果が悪くても悲観しない、良くても有頂天にならない、惑わされすぎることなく、人生を歩む上での判断材料の一つとして考えましょう。



左右の手に表れる運勢

利き手の手相は現状や近い未来を、反対の手相は持つて生まれた運勢を表します。本来、手相占いは両手を見ながら行ないます。

手のひらの形にもその人の性格が表れます。例えば、手のひらが大きく、指が短めで肉厚な手の人は、実業家タイプ。人の先頭に立つことで能力を発揮します。また、指が細くて長い手のひらの人は、人を支える立場が向いています。細やかな気配りのできる繊細なタイプです。



ふかがわ どううん
深川 導運 先生

手相・タロット占い鑑定士で、司会業もこなす。過去に天童よしみの司会を14年間務める傍ら、手相・タロット占いを25年。各地で講演も多数行なっている。

J A さっぽろ女性大学「Lカレッジ」第一期の講座でも講師を務めた。

手相を書き足す効果はある？

手相を書き足すというのはテレビなどでも話題ですが、自分で書き足すだけでは運気は上がりません。それが出来たら皆億万長者ですから（笑）。用は、自分の気を持ちようです。書くことで、自分の気持ちが変わって運気が上昇するということはあるかもしれませんが。



丘の名称と意味

手のひらには、各部分にくらみがあり、これを丘と呼びます。丘にはそれぞれ意味があり、運勢や性格を判断することができます。ふつくと盛り上がっている箇所はその人が持つて生まれた性格や能力を表します。



手相の三大線

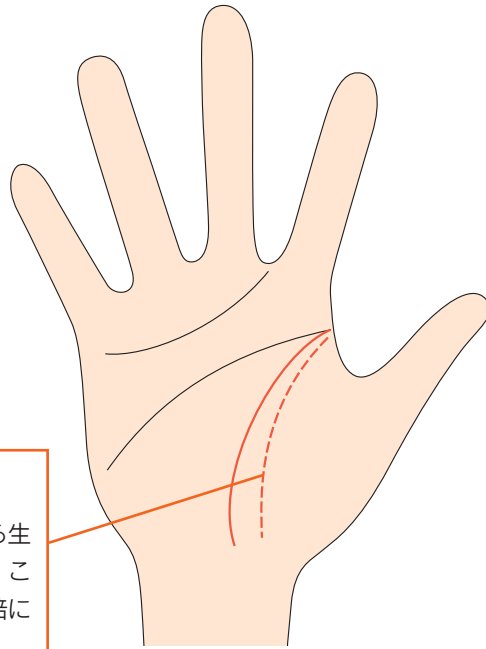
手相の三大線とは、人差し指と親指の間から大きくカーブを描いて手首の方に流れる「生命線」、人差し指と親指の間から手のひらを横に走る「頭脳線」、小指側から人差し指や中指の方に伸びる「感情線」を指します。これらの基本線は、誰にでも在り、長さや濃さ、途切れていないかなどで運勢を見ます。

生命線

生命線は寿命の長さや健康運、開運の時期などを表します。手のひらの中心に張り出すように、太くすっきりと長く伸びているのが良いとされています。

☆副生命線

生命線の内側にもう一本ある生命線を福生命線といいます。この線がある人は、運勢が二倍になる強運の持ち主です。



感情線

感情線は、異性或家族、他人へ向かう愛情の表し方、強さや感受性を見ることができます。スタート地点からどこに向かっているか、線の長さなどでタイプが分かります。

☆人差し指と中指の間に自然に伸びている

相手の気持ちを察し、人に優しく出来る人です。

☆感情線の終点が、枝分かれしている

博愛的な人です。コミュニケーション能力に長けていて、広く他人を気遣うことができます。

☆中指を超えて人差し指の下にまで伸びている

相手に尽くすタイプの愛情深い人です。感情線は長ければ長いほど、愛情が濃くなります。手のひらのはしにまで伸びている人は独占欲が強くなる傾向にあります。

頭脳線

頭脳線は、知能線・性格線とも呼ばれます。性格や才能を知ることができ、向いている職業などがわかります。長ければ長いほど慎重に事を進める人です。一方で短い人は、実行力に長けているといえます。

☆線が折れている

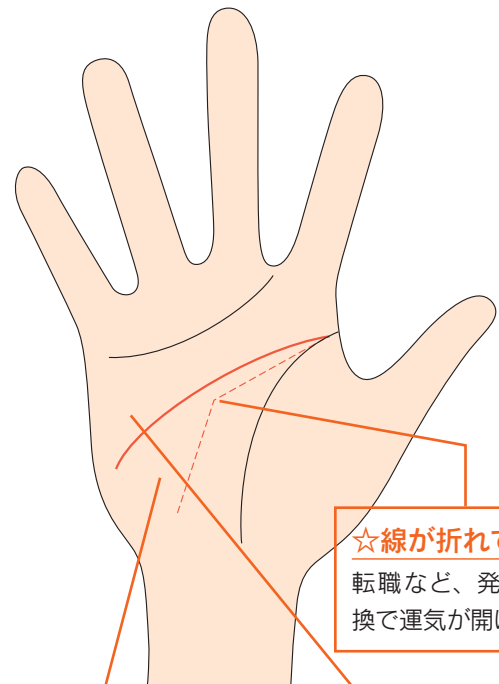
転職など、発想の転換で運気が開けます。

☆円を描くように下へ伸びている

文化、芸術性に長けています。音楽家などの夢を追うような仕事が向いています。

☆まっすぐ横に伸びている

横に伸びる人は、現実的。堅実な仕事に向いていて、出世格です。

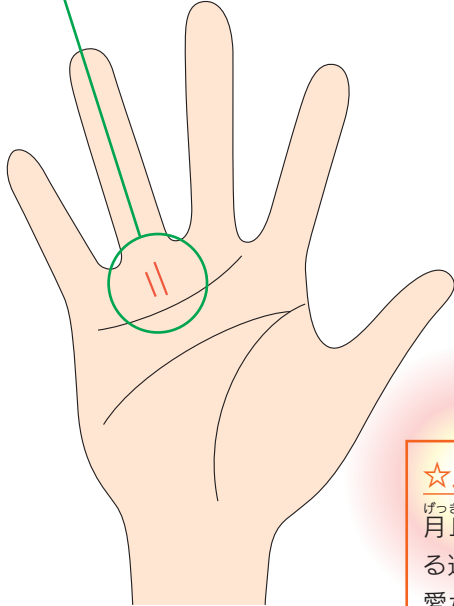


2016年を占うラッキー線



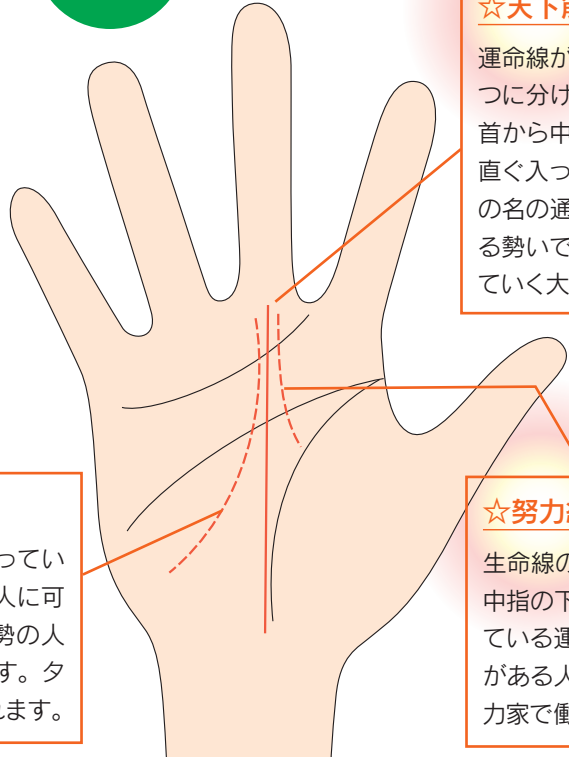
太陽線

太陽線は、薬指の下から縦に走る線です。細くても短くても、今年の本数の分だけ良いことがあるでしょう。全くないという人はないので、よく探してみてください。



運命線

運命線は中指の下あたりに縦に入る線を指します。仕事運を表します。



☆天下筋

運命線が手のひらを二つに分けるように、手首から中指にまで真っ直ぐ入った運命線。その名の通り、天下を取る勢いで、のし上がっていく大物です。

☆人気線

げつきゅう
月丘から弓型に入っている運命線。目上の人に可愛がられたり、大勢の人から人気を集めます。タレント線とも呼ばれます。

☆努力線

生命線の中央辺りから中指の下にかけて入っている運命線。この線がある人は、大変な努力家で働きます。

三奇紋

三奇紋は、運命線・太陽線・財運線の三本が一点で集まっていることを指します。非常に珍しい手相で、最高の金運・億万長者の線とも言われています。

財運線

小指の下に縦に入る線を財運線といいます。長い方が財運が強いといえます。太陽線と異なり、本数は少ない方が良いと言われています。

ラッキーM

生命線・頭脳線・感情線・運命線が繋がり「M」の字形を描くことをラッキーMといいます。四本の線が持つ良い部分・幸運をすべて合わせ持つといわれています。

金星線(帯)

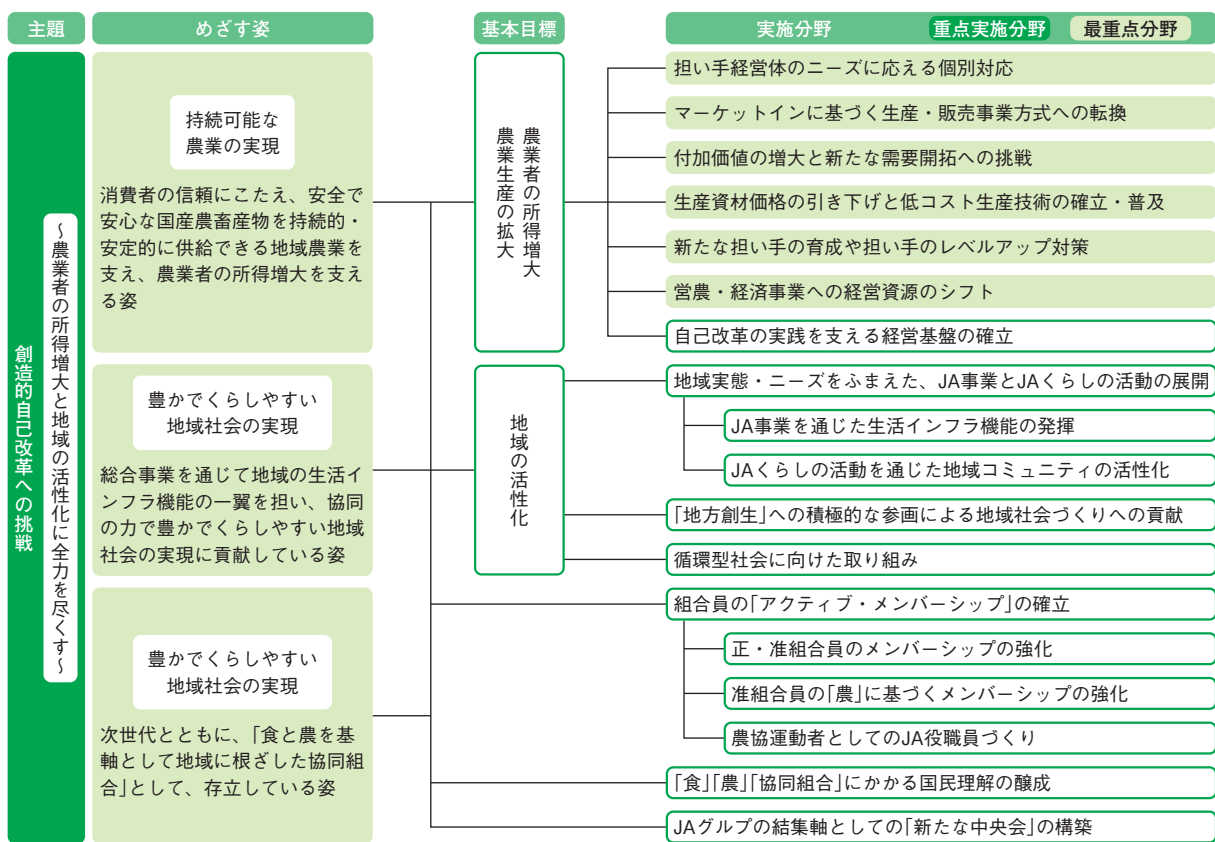
人差し指と中指の間、薬指と小指の間を半円型に繋ぐように入る線を金星線(帯)といいます。1本から3本程度あるのが望ましく、人気を集める「モテモテ線」といわれています。

ご自身やご家族の手相はいかがでしたか？今年一年が皆さまにとって素晴らしい年になりますように…。

JAグループ北海道の将来ビジョン(大会メインテーマ) 北海道550万人と共に創る 「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」 ～持続可能な農業と農村を実現します～

JAグループの基本方針を決議する、第27回JA全国大会が平成27年10月14日(水)、東京で開かれました。その決議を踏まえてJAグループ北海道は11月11日(水)、札幌市で今後3年間の方針を決める第28回JA北海道大会を開き、北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」をメインテーマに具体的な方針を決議しました。

【第27回JA全国大会の施策領域(全体像)】



第二十七回JA全国大会決議の主題
 創造的自己改革への挑戦
 農業者の所得増大と地域の活性化に全力を尽くす

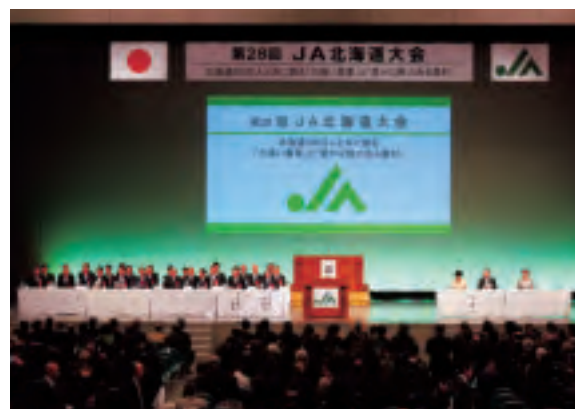
北海道五五〇万人と共に創る 「力強い農業」と 「豊かな魅力ある農村」

全国大会で決議された内容を踏まえて示された「JAグループ北海道の目指すべき方向性」について、三議案および大会議決・特別決議に関して決議を行ないました。

〈議案第一号〉 北海道五五〇万人と共に創る 「力強い農業」の実現

一、北海道農業は、消費者が求める幅広いニーズに応え、安全・安心な農畜産物の生産と安定供給を通じて、国民・道民の豊かな食生活に貢献するとともに、地域社会・経済を支える基幹産業としての役割を發揮し、食料供給基地を担うにふさわしい所得を確保する農業を目指します。

二、「地域から人を減らさない」強い認識のもと、地域の担い手は地域で育成することを基本に、担い手の確保・育成に向けた取り組みの加速や、担



▲会場となった札幌コンベンションセンターには、道内各地から約2,300名が集った。



▲JAさっぽろからは、役職員35名が出席。

い手の経営サポートなど、地域で連携・協同した取り組みによって、担い手の減少に歯止めを掛けます。そして、今ここに在る担い手の農業経営を守り、次代に継承することによって、力強く持続可能な農業を実現します。

以上を実現するために、つぎの基本目標と実践方策を設定し、意志結集による協同の成果を発揮します。

【基本目標一】

協同の力で「農業所得二〇%増大」と「新規担い手倍増」を実現

【実践方策】

- 一、儲かる農業の実現に向けた収益向上の取り組み
- 二、営農基本技術の励行と生産から販売までのトータルコスト低減
- 三、力強く持続可能な農業を支える担い手の確保・育成
- 四、道産農畜産物の海外への発信や北海道型六次産業化の展開
- 五、組合員の意志結集による農政運動の展開

〈議案第二号〉
北海道五五〇万人と共に創る「豊かな魅力ある農村」の実現

一、JAグループ北海道は、北海道の皆さんと組合員が食料を通して相互に支えあえるよう魅力ある北海道の農業・食料やJAの意義・役割を伝え、消費者から安全・安心な道産農畜産物の価値が評価され、選ばれる農業・JAをめざします。

そのために消費者の想いを抱きながら、一人ひとりが消費者・地域住民に、農業の魅力を発信します。

二、農業・JAの意義・価値を知ってもらうために、消費者・地域住民・地域の関係団体・他産業とのネットワークづくりに取り組みむとともに、地域農業の振興を通じて、北海道の皆さんと一緒に、まちづくり・地域の振興に貢献します。

そして、消費者・地域住民とつながりをもった中で、豊かさ誇りを実感できる魅力ある農村を実現します。

以上を実現するために、つぎの基本目標と実践方策を設定し、意志結集による協同の成果を発揮します。

【基本目標一】

食と農を通じて北海道五五〇万人と「つながり」を実現

【実践方策】

- 一、農業の魅力を生かした地域づくり
- 二、地域のつながりを守るための基本インフラ（生活基盤）づくり
- 三、道民と食と農でつながるサポーター五五〇万人づくり

〈議案第三号〉

基本目標を実現するための「各組織等の取り組み」

「基本目標一」と「基本目標二」を実現するために、JAグループ北海道の各組

織等は、以下の事項に取り組みます。

JA・連合会・中央会の各組織は、「力強い農業」「豊かな魅力ある農村」の実現に向けて、それぞれの役割を再確認するとともに、組合員・会員との協議を踏まえ、事業計画・中長期計画に実践方策を反映したうえで、着実に取り組みます。

また、グループ全体の取り組みにあたっては、組合員の実践を第一に、JAは組合員へのサポート（一体的運営を含む）を、連合会・中央会はJA事業の補完（サポート（一体的運営を含む））を行ないます。

【各組織等の取り組みの詳細】

- 一、組合員・役員
JAグループ全体の人づくり
- 二、JA
経営基盤の強化と女性農業者のJA運営参画
- 三、連合会・中央会
横断的・一体的事業展開とJA事業の補完
- 四、中央会
JAグループの総意により構築する新たな中央会

〈大会決議〉

第二十八回JA北海道大会のメインテーマである『北海道五五〇万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」の実現に向けた各議案について、組合員・JA・連合会・中央会が、各役割を再確認するとともに、JAグループ北海道の英知を結集して、基本目標の達成に向けて取り組むものとする。

また、大会議案の実践内容をグループ内外に発信すること、さらには農業・JAの意義を発信することで、消費者・地域社会、そして北海道五五〇万人から信頼されるJAグループ北海道を目指すものとする。

〈特別決議〉

TPPから北海道農業・農村及び国民の命と暮らしを守る特別決議

平成二十七年十月五日に米国アトランタの閣僚会合において、TPP交渉が大筋合意に至った。農林水産物は全体の八割が即時もしくは段階的関税撤廃の対象となり、聖域とされた重要五品目についても三割が関税撤廃となるなど、我が国において、かつてない農畜産物市場の開放がなされる結果となった。

TPP交渉の守秘義務を盾に、情報の開示や国民的議論が一切なされぬまま、国会議決との整合性が厳しく問われる内容で決着したことに對し、われわれ農業者は、大きな不安と政府に對する強い不信・憤りを抱いている。

食の安全・安心や医療制度、ISDS（投資家・国家間の紛争解決）条項など国民の懸念事項に對しても、疑念は完全には解消されていない。

我々は、農業の担い手が将来にわたり、意欲と希望をもって営農を継続できるとともに、北海道の地域経済・社会及び国民の命と暮らしが、TPPによって脅かされることがないように引き続き下記運動に全力で取り組んでいく。

- 一、政府・国会議員に對しては、TPP合意内容の全容と影響、さらには国会議決との整合性についての説明責任を果たすとともに、生産者の不安を払拭し、持続可能な北海道農業を確立するよう強く求めていく。
- 二、北海道五五〇万人と共に、我が国の食料安全保障や食の安全・安心の必要性、農業・農村の果たす機能などに関する農業理解促進活動を展開し、国産農畜産物に対する支持と信頼を高めていく。

第17回 女性の集い開催！

—更なる親交と結束を—



J Aさっぽろ女性部（菅原利恵部長）では、11月19日（木）から2日間に亘り、第17回「女性の集い」を開催しました。定山溪ビューホテルを会場に、女性部員208名と役職員42名の計250名が参加しました。



▲藤田範彦組合長



▲菅原利恵部長



▲開会セレモニーでは、新女性の歌「明日、輝くために」を全員で斉唱。

1日目 チャリティーオークション

女性部員が不用品や手作り品を持ち寄って行なわれたチャリティーオークション。例年同様、売り上げの一部は、社会奉仕活動の一環として「札幌市子ども未来局」に寄付されます。



◀◀価格が競りあがるたびに会場が沸いたオークション。



◀◀定額販売コーナー、手作り品展示コーナーも大盛況でした。

2日目 DVD上映会

2日目には、「日本一幸せな従業員をつくる！ホテルアソシア名古屋ターミナルの挑戦」のDVD上映会を行ないました。

従業員のことを想うホテル運営が結果として客室の稼働率、来店客のリピート率の向上に繋がったという心温まる物語に、部員の皆さんは引き込まれるように鑑賞していました。



▲JAさっぽろ金融部による、お知らせのコーナー。冗談を交えた寸劇に会場は大爆笑！



懇親会・芸能発表会

支部ごとに趣向を凝らした演目の数々に、会場は拍手喝采！



▲前半の司会を務めた北札幌支部の土谷眞理子さん（左）と横山静江さん（右）。



▲今年のトップバッターは篠路支部。“妖怪ウオッチ”の「♪ようかい体操第2」を元気に披露！



▲手稲支部は「安来節とじょうすくい踊り」で会場の笑いを誘います。



▲飛び入り参加で砂川常務が矢沢永吉の「♪時間よ止まれ」を熱唱！



▲豊平支部はアンパンマンとバイキンマンに扮し、「♪アンパンマンのマーチ」を踊りました！



▲フラダンス「♪月の夜は」「♪ナニ・カウアイ」を優雅に踊るのは西町支部。

ピンキーとキラーズの「♪恋の季節」をお洒落にきめた琴似支部。



▲可愛らしい衣装に身を包み「♪かわいいあの娘」を披露。白石支部では最後にスローガンを掲げるのが恒例です。



▲後半の司会を務めた篠路支部の磯野玉枝さん（左）と嶋知子さん（右）。



▲ハンドベルの音色を響かせた厚別支部。「♪見上げてごらん夜の星を」など三曲を奏でました。



▲「♪幸せになってね」をしっとりとした舞った平岸支部。



ファッションショー



▲「♪平成ドドンパ音頭」を息びつたりと踊るのは北札幌支部。



▲新琴似支部の「♪秋田大黒舞」では、大黒様から飴が配られるサービス。



◀大人気！JAさっぽろ野球部選手たちの「♪あとひとつ」。

トリを飾ったのは南支部。「♪どうにもとまらない」で激しくダンス！！





11月23日(月)
中央支店

札幌の新鮮野菜で宝船 収穫の感謝を込めて北海道神宮に献上

中央支店では、北海道神宮にて行なわれた新嘗祭に宝船を献上しました。札幌市内で収穫された農産物を用いて作り上げる宝船の献上は、毎年行なわれています。組合員の方々からの指導を受け、中央支店職員が作成した2艘の宝船は「繁栄丸」「豊作丸」と名付けられ、北海道神宮本殿入り口に飾られました。この日、新嘗祭の参列者に加え、七五三のお祝いで訪れた家族連れや外国人観光客などで神宮内は大賑わい。多くの人が一際目を引く宝船に歓声をあげ、写真に収める様子が見られました。新嘗祭には、藤田範彦組合長、高橋範之中央統括支店長が参列し、今年の収穫に感謝し、農業の繁栄を祈願しました。



10月19日(月)～10月22日(木)
資産管理部会西町支部

今一番人気の観光地をめぐる

資産管理部会西町支部(岩村利雄支部長)では、会員24名が参加し、世界文化遺産に登録された、長崎「軍艦島」や福岡をめぐる視察研修旅行を実施しました。大型台風が二つも接近する中での出発でしたが、最高気温が28度にまで上がる日もあり4日間とも晴天に恵まれました。軍艦島は、船上から見ると本当に軍艦のように見え、名前の由来を感じることができました。瑞島炭鉱で栄えた頃には、病院・学校をはじめ、パチンコ店や飲み屋街もあったといわれます。また、3種の神器といわれたテレビ・冷蔵庫・洗濯機が、100%の家庭にあったことから繁栄の様子を伺い知ることができました。島内は1974年に閉山されてから、無人となり建物の崩壊がひどく荒廃しましたが、現在ではその様子が映画の撮影にも使われています。福岡の柳川では、低い橋を通り抜けるときに全員が思い切り身を屈めるのがお決まりの川下りに参加。のんびりと船に揺られながら橋の下で聞く船頭さんの歌声は、エコーがかかりとても素晴らしく参加者の方々は酔いしれていました。昨年8月28日にオープンしたばかりのTOTOミュージアムでは、下水道が普及していなかった戦前から、国民の生活・衛生環境を考え衛生陶器の開発してきた歴史を学びました。最新式の節水や自動滅菌装置のついた水洗便座などの展示も見学することができました。(小林特派員)



▲船上から見る軍艦島の迫力に圧倒されました。



11月1日(日)～11月8日(日)
中央支店イーグル会

陽気な国、イタリアで 芸術と食欲の秋を満喫!

中央支店イーグル会(目黒晴夫会長)では、会員10名が参加し毎年恒例の親睦旅行を実施しました。今回の目的地イタリアは、日本との時差が実に8時間。参加者の皆さんの体調が心配されましたが、時差ぼけをものともせず北はミラノから南はナポリまでを駆け巡りました。世界遺産が世界一多い国、イタリア。歴史地区では、数世紀前の建造物が多く現存し、築100年程度でも新しい建物として見られることに驚きました。バチカン博物館での絵画鑑賞やベネツィアでの gondola 周遊など盛り沢山の観光を楽しみ、イタリアの食文化も堪能。普段口にするような馴染みのあるパスタからショート(短い)パスタまで様々な種類を余すことなく味わいました。

(相座特派員)



▲ピサの歴史地区にて



11月8日(日)
北野農事実行組合

娯楽時代劇と歌謡舞踊ショーで楽しいひと時

北野農事実行組合(堀合英喬組合長)では組合員28名が参加し、定山溪ビューホテルにて日帰りの親睦会を実施しました。午前中は温泉で体を温めてから、プレミアムダイニングの豪華ランチバイキングを堪能。豊富な品数に目移りしながらも沢山の料理を味わいました。午後からは、『劇団 岬一家』による本格派人情芝居を観劇。人情芝居の後半では演歌や流行の歌謡曲に合わせた踊りと歌のショーを楽しみ、皆さん終始笑顔で親睦会を終えることができました。

(藤澤特派員)



11月10日(火)~11月12日(木)
資産管理部会北札幌支部

話題の名所をじっくり観光

資産管理部会北札幌支部(長内慶一郎支部長)では、会員8名が参加し長崎・福岡への視察研修旅行を実施しました。少人数だったため家族旅行のような雰囲気、グラバー園など何度も訪れたことのある観光地もじっくりと見学することができました。天候に恵まれ、念願だった軍艦島への上陸も叶いました。最終日の夜には中洲の屋台も楽しみ、大満足の旅行となりました。

(菅原特派員)



11月11日(水)
資産管理部会琴似支部・青色申告会琴似支部

身近で気になる話題をテーマに研修会

青色申告会琴似支部(漆崎智支部長)と資産管理部会琴似支部(條野正志支部長)では、会員39名が参加し合同研修会を開催しました。研修会第一部は、「問題商法 最近の事例から」と題し、札幌市消費者センターから講師を招き、特殊詐欺の手口やトラブル回避策について寸劇を交えながら講演を行っていただきました。

第二部では、「節税対策と改正税法」をテーマに佐藤税理士と川上税理士による相続税・贈与税・遺言についての講演を傾聴しました。一部、二部共に興味深い内容に会員の方々は熱心に聞き入り、終了後には懇親会で会員相互の親睦を図りました。

(宮口特派員)





平成28年1月からマイナンバー制度が始まります

○マイナンバーを大切に保管してください

マイナンバーは、「社会保障」「税」「災害対策」の手続きのために、国や自治体、勤務先、年金・医療保険者などに提供する事となります。また、マイナンバーは生涯にわたって使うものなので「マイナンバー通知カード」「個人番号カード」は、大切に保管してください。



○申請により「個人番号カード」が交付されます

個人番号カードには、マイナンバー・氏名・住所・生年月日・性別・顔写真が表示され、平成28年1月以降、申請された方のみ交付されます。

○マイナンバーと特定個人情報

マイナンバーの利用範囲は、法律で「社会保障」「税」「災害対策」の3つの行政分野に限られ、マイナンバーを利用する手続きでは、原則、顔写真付きの身分証明書などで「本人確認」を徹底する事となっています。なお、「マイナンバーを含む個人情報（特定個人情報）」は、個人情報保護法よりも厳格な保護措置が番号法で定められており、特定個人情報の提供及び収集・保管等を制限しています。

○マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得にご注意ください！

内閣府のコールセンター、地方公共団体、消費生活センター等にマイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や個人情報の取得を行なおうとする電話、メール、手紙、訪問等に関する情報が多く寄せられています。

【このような電話・手紙などにご注意！】

- マイナンバーの通知や利用、個人番号カードの交付などの手続きで、
 - ・国の関係省庁や地方自治体などが、口座番号や口座の暗証番号、所得や資産の情報家族構成や年金・保険の情報などを聞いたり、お金やキャッシュカードを要求したりすることは一切ありません。
 - ・ATMの操作をお願いすることも一切ありません。こうした内容の電話や手紙、訪問には応じないでください。
- 電話、メール、訪問などにより、マイナンバーの安全管理対応の困難さなどを過度に誇張した商品販売や不正な勧誘などには十分注意してください。
- マイナンバーの関連であることをかたったメールが送られてきた場合、自分の勤務先など送付者が明らかなものを除き、安易に開封しないよう、注意してください。
- 「なりすまし」の郵送物にご注意ください！
 - ・マイナンバーは、「通知カード 個人番号カード交付申請書 在中」、「転送不要」と赤字で書かれた封筒に入って、簡易書留で各世帯に郵送されます。普通郵便でポストに入っていることはありません。また、配達員が代金を請求したり、口座番号などの情報を聞いたりすることもありません。
 - ・個人番号カードの交付申請の返信用封筒には、顔写真や個人情報を含んだ申請書を入れて、返信いただくことにしています。返信用封筒の宛先が「地方公共団体情報システム機構」であるか、ご確認ください。個人番号カードの交付申請書に口座番号などを記載することはありません。
- 「あなたの名前やマイナンバーを貸してほしい」といった依頼は詐欺の手口です。こうした手口で、人を欺くなどして、他人のマイナンバーを取得することは法律により罰せられます。なお、不正な提供依頼を受けて自分のマイナンバーを他人に教えてしまっても、刑事責任を問われることはありません。

～【内閣府、警察庁、特定個人情報保護委員会、消費者庁、総務省、国税庁】による注意喚起～

※“役所の職員を名乗りマイナンバー登録手数料名目としてお金を騙し取られた”ケースも実際に発生していますのでご注意ください。

法定調書の提出義務者（支払者等）は、平成28年1月1日以後の金銭等の支払等に係る法定調書に、原則として金銭等の支払を受ける方の個人番号又は法人番号を記載する事となります。JAさっぽろにおいても共済金の支払いなどにより法定調書の提出が必要となった場合、支払等を受ける方へ本人確認（①個人番号＋②身元確認）を行なう場合もごございますのでご理解下さいます様お願い申し上げます。

札幌市中央卸売市場 平成28年 臨時休市・開市一覽

月	臨時休市	臨時開市
1	20日(水)・27日(水)	
2	3日(水)・17日(水)・24日(水)	
3	2日(水)・9日(水)・16日(水)	
4	6日(水)・13日(水)・20日(水)	
5	11日(水)・25日(水)	
6	1日(水)・8日(水)・15日(水)・22日(水)	
7	13日(水)・27日(水)	
8	15日(月)・16日(火)・24日(水)	
9	14日(水)	
10	5日(水)・26日(水)	
11	9日(水)・16日(水)	
12	7日(水)	25日(日)

※初市は1月5日(火)、最終市は12月30日(金)です。



理事会だより

◆第八回定例理事会

平成二十七年十一月二十七日(金)午後一時より本店役員会議室において第八回定例理事会が開催された。

●監事会報告事項

一、平成二十七年上半期定期監査報告

●協議事項

一、資産査定規程の一部改正について

系統金融検査マニュアルの改訂等による表現の統一並びに、電子記録債権の記述の追加等に伴う一部改正である事が説明され、可決決定。

二、余裕金運用等にかかるリスク管理手続きの一部改正について

JAバンク基本方針における余裕金運用自主ルールの一部改正および、余裕金運用

お譲り致します

JAさっぽろ厚別支店にて、会議用に使用しておりました机をお譲り致します。



折りたたみ式、白色:20台程度
(幅180cm×奥行45cm×高さ70cm)

※1月末日までの受付、先着順とさせていただきます。

※お届けは致しませんので、必ず厚別支店までお引取りに来られます様、お願い致します。

◆ご希望の方は、下記までご連絡をお願い致します。

JAさっぽろ厚別支店
TEL 011-891-2111(担当:岸野)

規程の改正内容を反映させる為の一部改正である事が説明され、可決決定。

三、延滞債権処理方針について

南支店扱いの延滞債権一件について、取組経過・延滞要因・保全状況・回収方策等が詳細に説明され、可決決定。

四、平成二十七年年末手当(賞与)の支給について

平成二十七年事業実績見込み、および平成二十七年年末手当の支給内容が説明され、可決決定。

●報告事項

一、平成二十七年一統括支店協同活動実績報告

二、地区別懇談会での質問・意見等の報告

三、十月末財務状況報告

四、十月末組合員加入・脱退状況

五、十一月の動静と十二月の予定について

(閉会:午後三時)

JAさっぽろDATA

(平成27年11月末業務実績) (平成27年10月末業務実績)

組合員数	正組合員	4,003名	正組合員	3,998名
	准組合員	26,887名	准組合員	26,602名
	合計	30,890名	合計	30,600名
出資金残高	49億7千5百万円		49億5千5百万円	
販売取扱高	15億9千4百万円		14億4千2百万円	
購買供給高	8億2千8百万円		7億5千7百万円	
貯金残高	2,751億2千3百万円		2,741億2千8百万円	
融資残高	897億6千7百万円		892億7千2百万円	
共済保有高	6,007億4千2百万円		6,010億7千9百万円	
施設建設取扱高	9億4千1百万円		7億7千5百万円	
管理受託戸数	4,066戸		4,070戸	

※ 出資金残高については、処分未済持分を控除した額です。

おくやみ

下記の正組合員の方々が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。
(11月16日～12月15日)

支店名	氏名	享年	月日
菊水元町	野田 スエノさん	91才	11 / 20
南	桶谷 久見夫さん	83才	11 / 18
	高島 誠さん	72才	12 / 12
西町	木村 日出夫さん	83才	12 / 9
	三上 博さん	84才	12 / 10
厚別	佐伯 市雄さん	84才	11 / 22
北札幌	野辺地 政明さん	86才	12 / 1

CS改善プログラム 相談・経済部門へ活動を拡大

昨年7月に金融共済部門へ導入したCS(組合員・利用者満足度)改善プログラムが、相談・経済センターへ活動を広げることとなりました。

11月25日(水)に行なわれた相談課長、経済センター長を対象とした管理職研修会を皮切りに、中心となって活動するリーダーへの研修会、各支店・経済センターへの導入ミーティングを行ない、順次、CS改善ミーティングなど本格的な活動を始めます。

現在、金融共済部門のCS改善活動では、各支店を支える役割として、本店職員4名をCSサポーターに任命し活動に取り組んでいます。今回の相談部門・経済センターへの導入にあたり、本店相談部・経済部の職員からCSサポーター2名を新たに任命。今後は6名のCSサポーターが支店の取り組みを支援します。

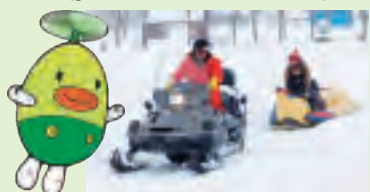
「自ら考え、自ら動く」を合言葉に、JAさっぽろ全職員が一丸となって活動に取り組んでまいります。



▲管理職研修会には、各経済センターのセンター長と支店の相談課長16名が参加しました。

さとらんど 冬のあそび

会場:風のはらっぱ周辺



○さとの雪山でチューブすべり **無料貸し出し**

○歩くスキー **200円**

1/6(水)～2/28(日) 9時～16時

○バナナボート **大人300円、中学生以下200円**

○のりのりチューブ **200円**

○トラクター遊覧車 **100円**

1/6(水)～1/19(火)の毎日、
1/23～2/28の土・日曜、祝日
いずれも10時～15時

パティシエとお菓子作り プロに教わる チョコスイーツ

日時: 2月4日(木)

11時～12時30分

場所: さとらんどセンター

定員: 16人

費用: 1,300円

※1月11日(月祝)～受付開始



※この他にも様々な講座をご用意しております。申込みは、さとらんどセンターまでTELまたは直接受付ください。

【お問い合わせ】サッポロさとらんど 〒007-0880 札幌市東区丘珠町584番地2 TEL(011)787-0223

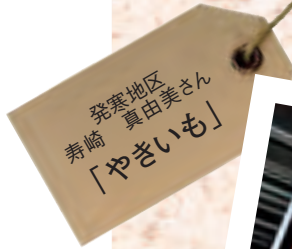
2016

虹の大樹 NO.211

虹の大樹 ● 1月号
平成28年1月10日 ● JANUARY 2016
編集・発行／札幌市農業協同組合
〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目1番10号 TEL011-621-1311
ホームページ <http://www.ja-sapporo.or.jp/> Eメール kouhou@ja-sapporo.or.jp



あなたの自慢 教えてください



自家製の焼きもを作って販売しています。
我が家の孫たちも大好きな
茨城産のホクホクで美味しいさつまいも。
JAさっぽろ発寒支店のすぐ横がお店です。
春先や秋口など、アツアツの焼きもが
美味しい季節に立寄ってみてください。
季節限定、不定期で売っている為、
売り切れの場合はごめんなさい!

◆みなさまの自慢を教えてください◆

小さいお子さんやお孫さん、新婚さん、ペット、
料理、新たに家業を継いだ方、家宝など、
自慢のものを大募集!
お近くの各支店または本店 広報課まで、
お気軽にお声かけ下さい。

タイトルは、きゅうりやトマトなどに
一般的に殺菌剤で使われている
「ジマンダイセン」をアレンジしたものです。